

公益社団法人愛知県医師会 第12回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年7月17日(木) 午後3時45分～午後4時55分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

纈 纈 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊 原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉 田 洋 一

議事録作成者 横地 宏 和

※可世木監事遅刻のため、承認事項1～4については、24名(うち理事19名)で審議した。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①愛知産業保健総合支援センター主催の日医認定産業医研修会の共催について

市川理事より説明があり、承認された。

②日本交通医学工学研究会(会長 佐藤幸喜)主催の第23回日本交通医学工学研究会学術総会〔9/15(月・祝)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

③第11回愛知県精神障害者スポーツ(バレーボール)大会(愛知県ソフトバレーボール連盟会長 遠嶋民樹)〔10/16(木)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

- ④中区三師会・市民公開講座実行委員会(委員長 江端政直：中区歯科医師会)主催の第6回 中区三師会 市民公開講座〔11/16(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- ⑤一般社団法人名古屋市医師会(会長 杉田洋一)主催のAED(BLS)講習会〔8/28(木)〕の共催について
市川理事より説明があり、承認された。
- ⑥平成26年度こころの健康フェスティバルあいち実行委員会(実行委員長 垣田泰宏)主催の平成26年度こころの健康フェスティバルあいち〔12/13(土)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- ⑦特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会(理事長 青木一治)主催の第24回愛知県理学療法学会大会〔H27/3/1(日)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- (2) 社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団(理事長 浅谷友一郎)主催のNHKハートフォーラム「うつ病と向きあう」〔10/18(土)〕の後援について
市川理事より説明があり、承認された。
- (3) 公益社団法人ビタミン・バイオフィクター協会(会長 左右田健次)主催の設立50周年記念講演会〔10/4(土)〕の後援について
市川理事より説明があり、否決された。
- (4) 人事委員会〔7/24(木)〕開催について
市川理事より説明があり、標記委員会の開催が承認された。
2. 平成26年度第2回小児救急連携体制協議会〔7/29(火)〕開催について
(愛知県医師会主催：501会議室)
城(義)理事より説明があり、標記協議会の開催が承認された。
3. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔8/5(火)〕開催について
(愛知県医師会主催：救急医療情報センター)
城(義)理事より説明があり、標記訓練の開催が承認された。
4. 救急委員会委員の委嘱並びに委員会〔8/5(火)〕開催について
(愛知県医師会主催：7階研修室)
城(義)理事より説明があり、標記委員会委員の委嘱及び委員会の開催、また、今後は定例で毎月第1火曜日に開催することが承認された。

5. 平成 26 年度愛知県医師会治験講演会〔9/23(火・祝)〕開催について
(愛知県医師会主催：名古屋東急ホテル)
加藤理事より説明があり、標記講演会の開催が承認された。

6. 病院の認知症対応力向上事業モデル事業企画支援会議委員の追加委嘱並びに第 5 回
企画支援会議〔8/11(月)〕の開催について
(愛知県医師会主催：5 階医師連盟会議室)
野田理事より説明があり、標記会議委員の追加委嘱及び第 5 回会議の開催が承認
された。

—協議事項—

7. その他
 - ・官公庁関係各種委員会の推薦について
市川理事より変更箇所について説明があり、承認された。

—報告事項—

1. 支払基金幹事会〔7/9(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、支払基金の位置づけ、コンピュータチェックの概要、規制改革会議等の動向、韓国における審査制度の概要、審査基準の公開に関する考え方、診療報酬等債権譲渡・差押等処理状況について資料に基づき説明された。

加藤理事より、審査基準公開の本会の考え方について質問され、柵木会長、伊藤副会長より発言された。

2. 健康教育講座〔7/9(水)〕について

(愛知県医師会主催：9階大講堂)

吉田理事より、「子宮頸部細胞診とその後の精密検査ーベセスダシステムとガイドラインを用いてー」と題して、きくざかクリニック院長鈴木謙次先生にご講演いただき、59名の参加があったと報告された。

3. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち平成26年度 第4回運営委員会〔7/9(水)〕について

(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：

特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)

城(義)理事より、労働安全衛生法の一部改訂があり、ストレスチェックの実施が50人以上の事業所は義務化となり、NPO あいちも、この事業を扱うか検討中。平成26年度もインフルエンザ補助事業を行い、健保連と調印予定である。また、運営委員に名古屋市医師会より佐藤弘男先生が推薦されたと報告された。

4. 平成26年度第3回愛知県救急業務高度化推進協議会作業部会〔6/30(月)〕について

(愛知県救急業務高度化推進協議会主催：県本庁舎)

城(義)理事より、心肺停止プロトコールと心肺停止前プロトコールに分けて対応することとなり、心肺停止前プロトコールにおいては、静脈路確保と血糖測定とブドウ糖溶液の投与の基準について決めた。また、処置に時間を掛けて現場出発が遅れないように努め、概ね10分程度を超えないよう、早期搬送に努めることを明記したと報告された。

5. 平成26年度第1回救急業務高度化推進協議会正副会長会〔7/4(金)〕について

(愛知県救急業務高度化推進協議会主催：自治センター)

城(義)理事より、心肺停止プロトコールと心肺停止前プロトコール、血糖測定とブドウ糖投与の説明、指示病院、搬送先病院の選定を進めることとなった。救急救命士は、毎年再教育を受けることが義務付けられており、本年度のスケジュールが提示された。救急隊活動中に発生した事故等の検証会にて、食道閉鎖性エアーウェイによる皮下組織への穿破、AEDの通電不良例の報告があったと報告され

た。

6. 平成 26 年度東海地区洋上救急支援協議会第 1 回役員会〔7/7(月)〕について
(東海地区洋上救急支援協議会主催：名古屋港ポートビル)

城(義)理事より、公益社団法人日本水難救済会が行っている海上で発生した船員、乗客の病気、怪我に対応する事業であり、第 4 管区は守備エリアが狭く、これまでに 12 件の事案があったが、平成 25 年度は 0 件であった。引き続き毎年 1 回、名古屋掖済会病院、半田病院、渥美病院、名古屋第一赤十字病院などの参加による慣熟訓練を行っていくことの報告があったと報告された。

7. 中部国際空港緊急計画連絡協議会「救急部会」〔7/10(木)〕について
(中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

城(義)理事より、平成 26 年度の訓練を 10 月 2 日(木)午後 2 時からマリーナりんくうで開催予定である。救急活動に集まった DMAT、地区医師会の医師の役割分担を指示するために今回、アクションカードを導入することとなった。また、「メディカルコマンダー」と呼んでいる名称を、「統括医師」など日本語で呼ぶべきであるとの提案があったと報告された。

柵木会長より、訓練までに会議は何回開催されるか質問され、城(義)理事より、訓練までにあと 1、2 回開催されると回答された。

8. 日本網膜色素変性症協会愛知支部第 17 回定期総会〔7/6(日)〕について
(日本網膜色素変性症協会 愛知支部主催：栄ガスビル 5 階ホール)

加藤理事より、網膜色素変性症患者・家族・ガイドヘルパーら 150 人が参加された。定期総会終了後、九州大学病院眼科助教池田康博医師より、「網膜色素変性に対する新しい治療開発」と題して講演された。続いて、「網膜色素変性症における難病対策と社会保障」として、難病相談室医療ソーシャルワーカーより特定疾患治療研究事業や身体障害者手帳など、医療・福祉・年金制度の活用方法について講演を行ったと報告された。

9. 第 5 回 Kid' s Clinic Conference〔7/13(日)〕について
(Kid' s Clinic Conference、杏林製薬株式会社共催：

ザ サイプレイスメルキュール名古屋)

大輪理事より、講演内容の説明をされ、参加人数は 18 名であったと報告された。柵木会長より、講演内容である会員相談事例の予防接種事故についてどのような事例が多いのか質問され、大輪理事より各種事例を上げ、回答された。

柵木会長より、予防接種事故における賠償責任の対象を調べるよう細川理事へ依頼された。

10. 産業医研修会〔7/11(金)〕について

(愛知県医師会主催：トヨタ自動車(株) 堤工場)

西山理事より、トヨタ自動車(株) 堤工場にて実地研修を行い27名の出席があったと報告された。

11. 第50回献血運動推進全国大会〔7/10(木)〕について

(愛知県、日本赤十字社、厚生労働省主催：愛知芸術文化センター)

瀧瀬理事より、柵木会長の開会挨拶に始まり、皇太子殿下・田村厚生労働大臣・大村愛知県知事・河村名古屋市長・近衛日赤社長など出席者からの挨拶と貢献者への表彰式が行われ、寄贈式典(県医師会も県病院協会・県歯科医師会・県看護師協会とともに献血車1台寄贈)も行われたと報告された。

柵木会長より、盛大な会であり、次回は大阪府で開催されると発言された。

12. 愛知県警察本部 検視実務専科〔7/9(水)〕について

(愛知県警察本部主催：愛知県警察学校)

細川理事より、1年に1度の刑事を対象にした勉強会で、愛知県警察学校にて12時50分から14時10分まで講義を行ったと報告された。

柵木会長より、本会と県警の窓口は総務課であったが、今後は捜査第1課になるので、捜査第1課より警察部会へ参画していただき、連携を深めるよう県警へ依頼したと発言された。

13. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年7月17日